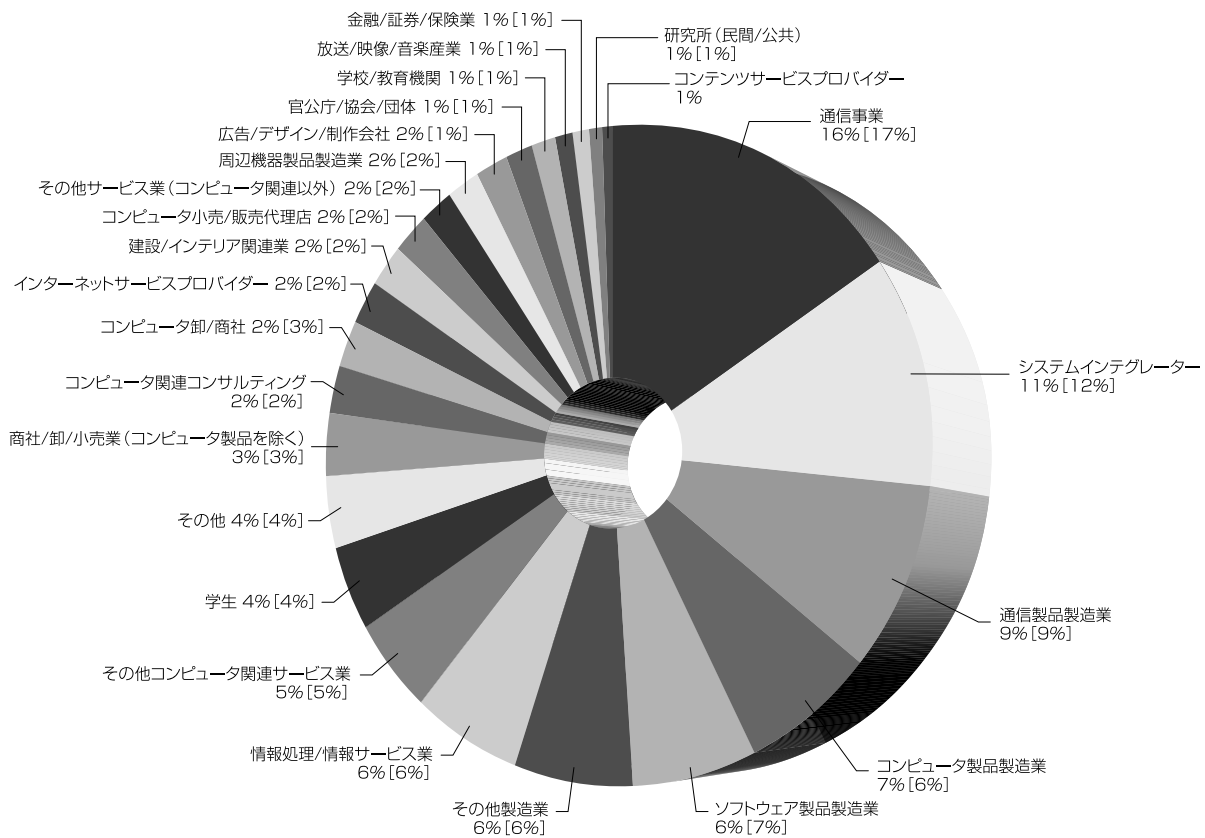


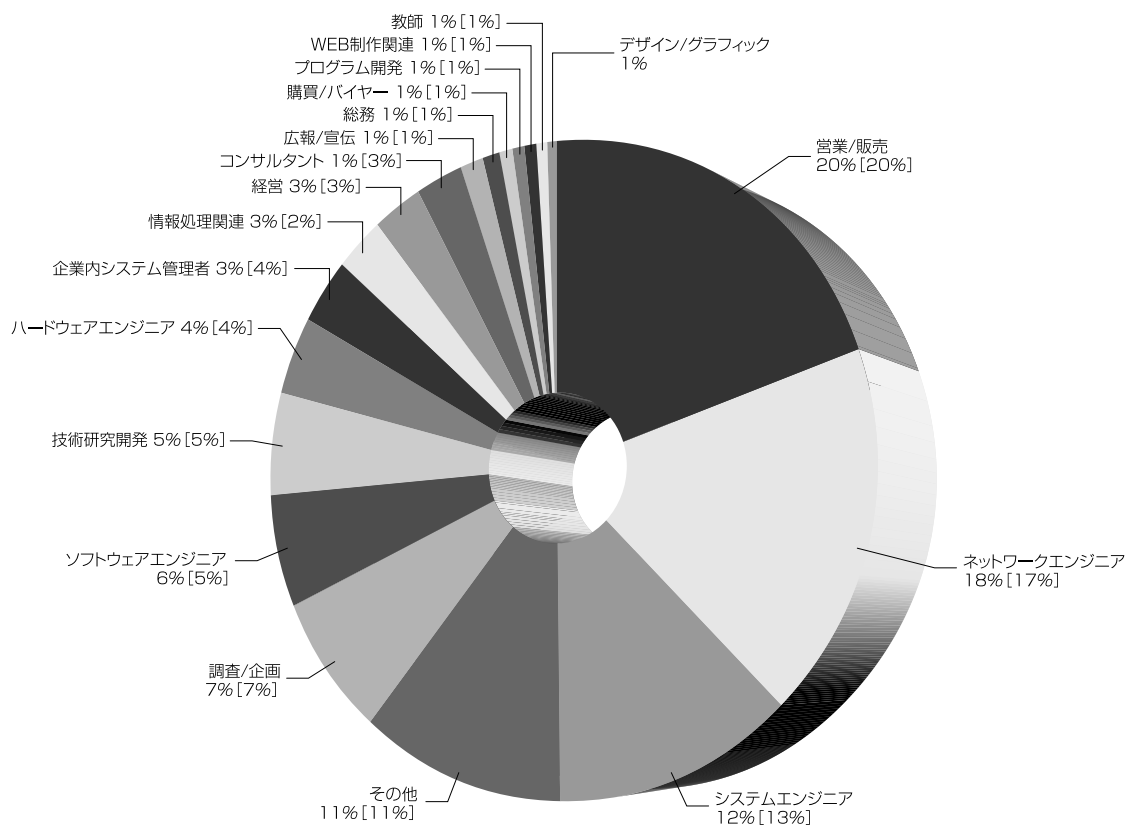
## 1 業種別による分類

回答者の勤務先業種は、通年どおり「通信事業」、「システムインテグレーター」、通信製品・ソフトウェア・コンピュータ等の「製造業」が上位を占める。



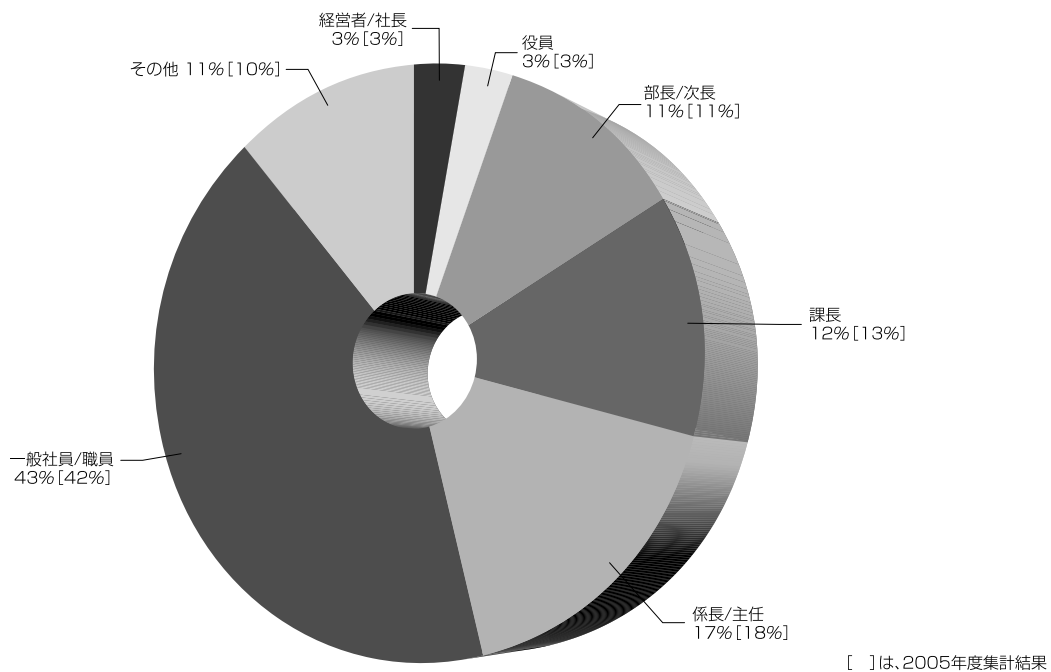
## 2 職種別による分類

回答者の職種は、変わらずエンジニア系が上位を占めている。また、営業・販売といったビジネス層も多数来場しており、最新技術動向のチェックと合わせて、新しいビジネスチャンスのヒントを求めて来場する人が多いことも窺わせる。

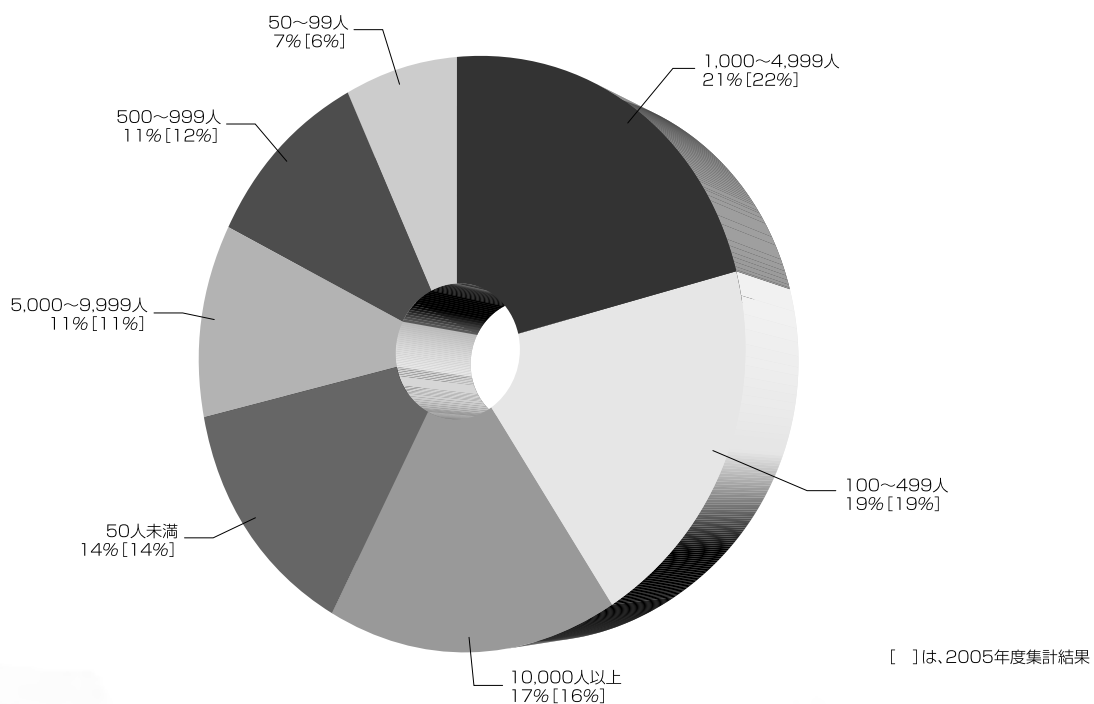


[ ]は、2005年度集計結果

## 3 役職別による分類

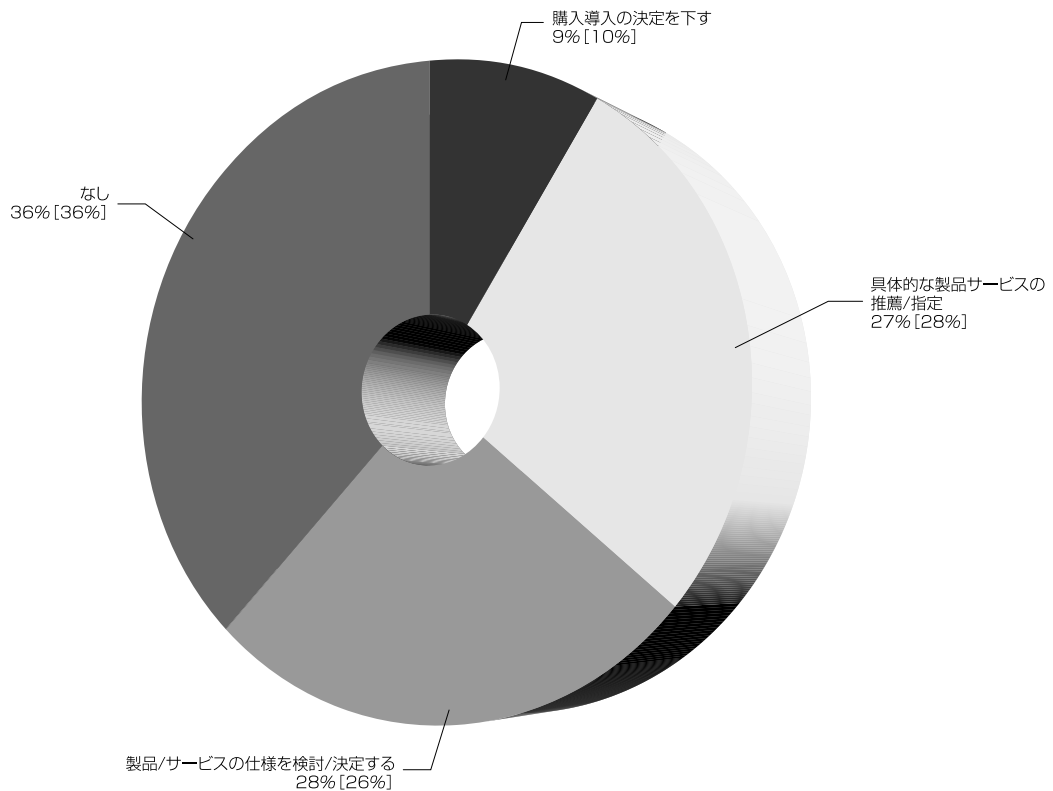


## 4 従業員数による分類



## 5 製品導入への関与度による分類

製品購入や仕様検討など製品導入に関与する決定権を持ったキーマンの割合が増加傾向にあり、各企業にとってIT関連の必須検討事項が増加していることを窺わせる。

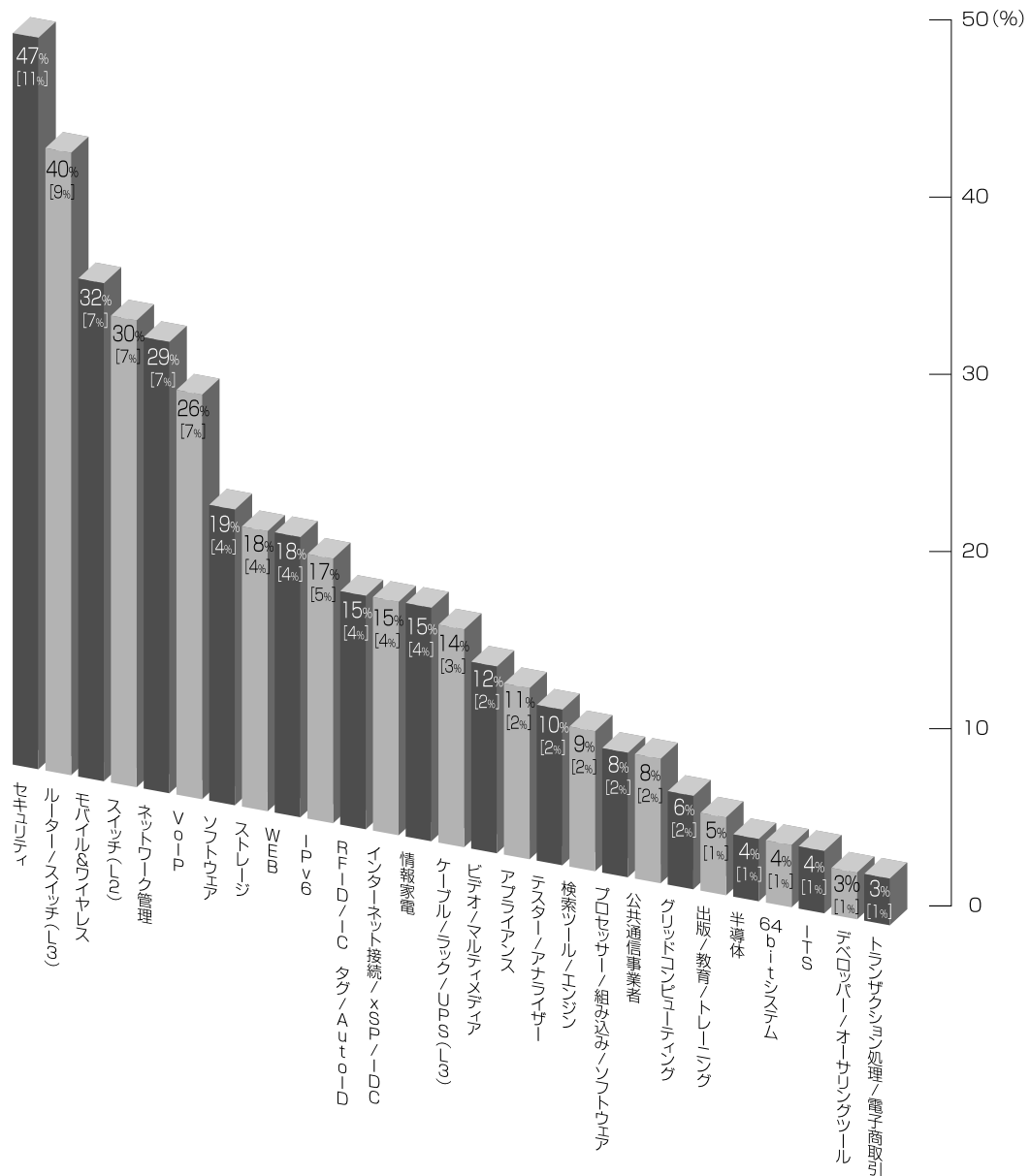


[ ]は、2005年度集計結果

## 6 興味のある関連製品／サービスによる分類

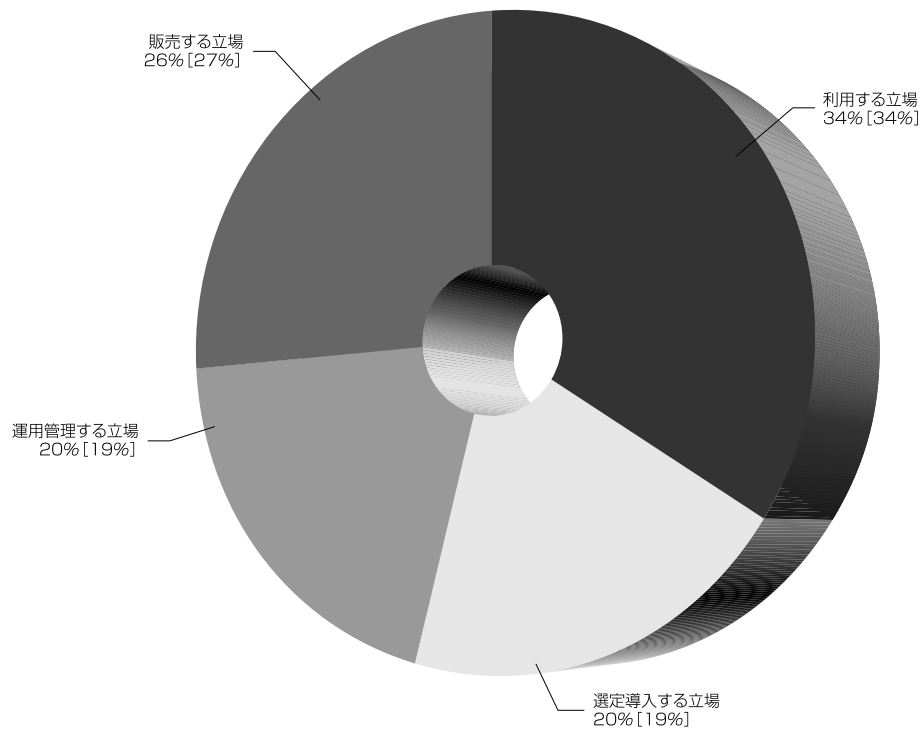
一般的に回答者のセキュリティに関する関心は高かったものと推測できる。VoIP、モバイル&ワイヤレス、ネットワーク管理周りへの人気も高く、昨今の注目度の高さを反映している。

\*複数回答可



[ ]は、2005年度集計結果

## 7 ネットワーク機器との関わり合いによる分類

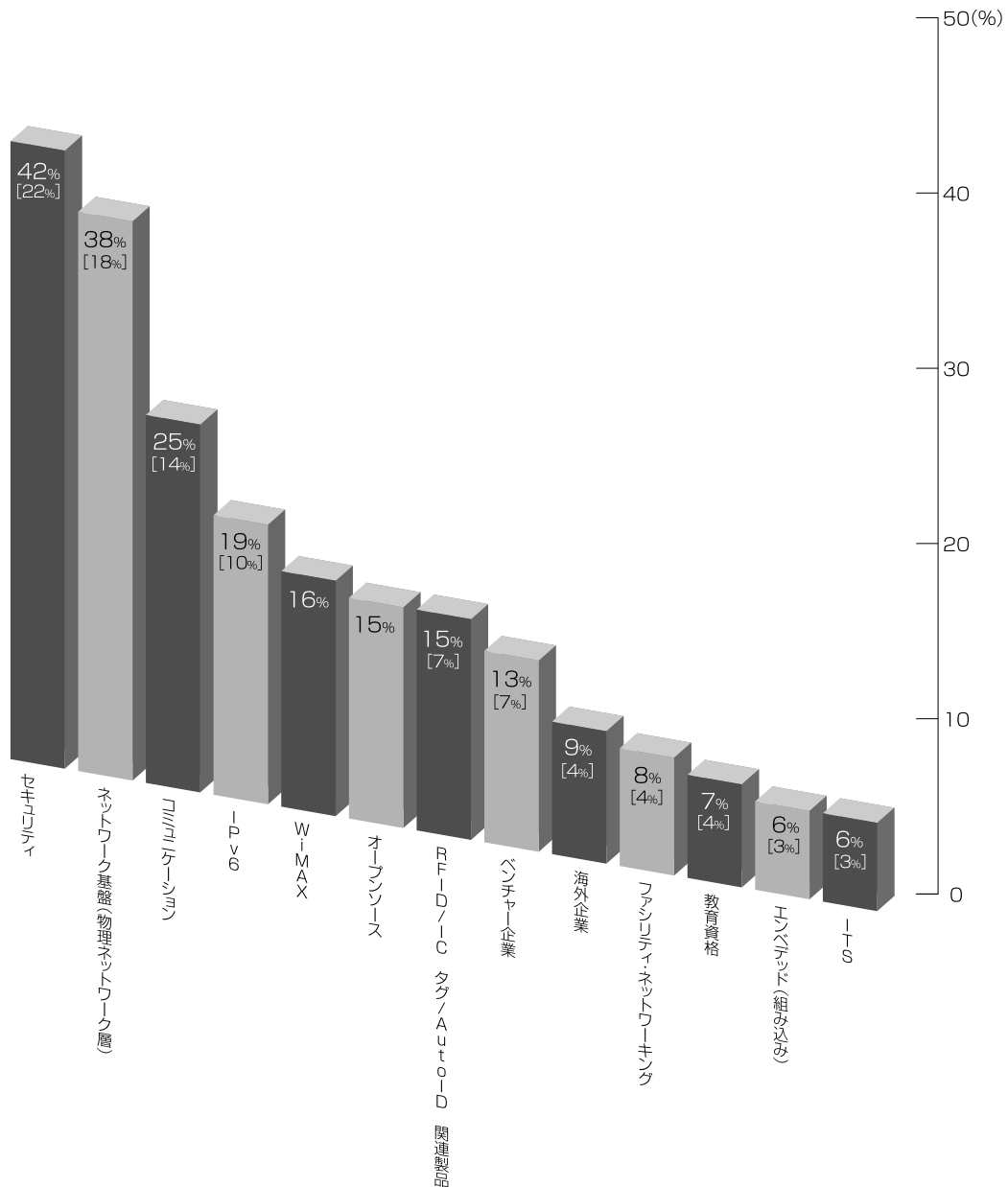


[ ]は、2005年度集計結果

## 8 興味のあるテーマによる分類

興味のある関連製品/サービスの質問と連動して人気が高いテーマはセキュリティ、ネットワーク基盤、IPコミュニケーション、IPv6となった。これらに関連した製品・サービスの浸透性を示す結果となっている。

※複数回答可

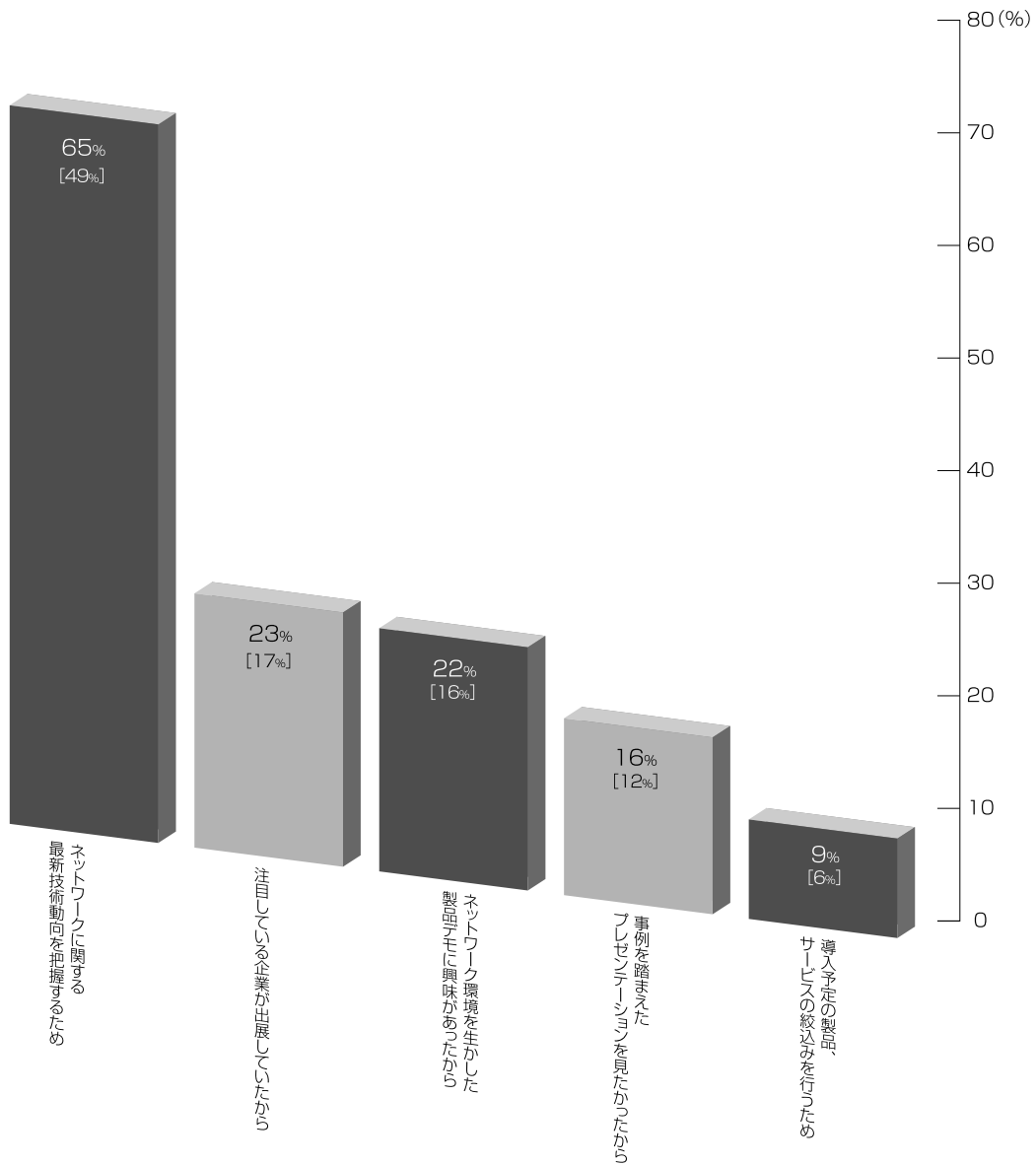


[ ]は、2005年度集計結果

## 9 | 来場目的による分類

「ネットワークの最新技術動向を把握するため」の回答が多く、Interopを「最新の技術動向がチェックできる最適な場」と捉えている来場者が多いことを窺わせる。

※複数回答可



[ ]は、2005年度集計結果